人材開発分科会における2019年度実績評価及び2020年度目標設定(案)

	項目	2019年度実績(目標)	2020年度実績(目標)
1	地域若者サポートステーションの就職等率 ※1	67.0% (60%)	(60%)
2	ハローワークの職業紹介により正社員就職に 結びついたフリーター等の数 ※2	204, 377人 (255, 000人)	
	わかものハローワーク等を利用して就職した フリーターのうち、正社員として就職した者 の割合		(66%以上)
3	就職支援ナビゲーター(旧学卒ジョブサポーター)による支援(正社員就職者数)	183, 704人 (182, 000人)	(178, 000人)
4	ジョブ・カード作成者数 ※3	31. 6万人 (25. 0万人)	— (21. 2万人)
5	公共職業訓練(離職者訓練)の就職率 ※4	施設内訓練: 85.5% (80%) 委託訓練: 73.0% (75%)	施設内訓練: — (80%) 委託訓練 : — (75%)
6	求職者支援制度による雇用保険適用職業訓練 の就職率 ※5	基礎コース: 57.5% (55%) 実践コース: 63.2% (60%)	基礎コース: — (58%) 実践コース: — (63%)
7	技能検定受験合格者数	363, 734人 (33万人)	— (21万人)

- ※1 地域若者サポートステーションの就職等率=就職等((i))雇用保険被保険者就職に加え、(ii)サポステによるステップアップのための支援を 継続し雇用保険被保険者となることが見込まれる就職及び(iii)公的職業訓練の受講)に至った者 ÷ 新規登録者数
- ※2 フリーター(35歳未満の不安定就労者)に加えて、35歳以上45歳未満の不安定就労者も含めた正社員就職者数
- ※3 ジョブ・カード作成者数:教育訓練機関、ジョブ・カード制度総合サイト等を通じたジョブ・カード作成者数
- ※4 ・公共職業訓練の就職率:目標設定年度の離職者訓練の修了者等(1ヶ月以下のコースは除く)に占める、訓練修了3ヶ月後までに就職している者の割合(都道府県が自治事務として行う施設内訓練及び都道府県単独の委託訓練の実績を除く)公共職業訓練の就職率=就職者数÷修了者数
 - ・施設内訓練、委託訓練ともに2020年3月末までに終了したコースの実績
- ※5 ・求職者支援制度による職業訓練の就職率:求職者支援訓練の修了者数(基礎コースは、他の訓練受講中の者及び受講が決定した者を除く)に占める、 訓練修了3ヶ月後までに就職している者(雇用保険適用就職者)の割合。

基礎コースの就職率 = 就職者数 ÷ (修了者数 - 次訓練受講中・次訓練受講決定者数)

実践コースの就職率 = 就職者数 ÷ 修了者数

【参考】雇用保険適用外も含む全体の就職率:基礎コース 74.2% 実践コース 79.1% (2019年度実績速報値)

・2020年1月末までに終了したコースの実績

【参考】

(成長戦略における2020年度までの目標)

- ① 地域若者サポートステーション事業による就職等進路決定者数 10万人 (2019年度:13万人)
- ② ジョブ・カード取得者数 累計300万人 (2019年度: 250.6万人)
- ③ 公共職業訓練受講者の就職率 施設内80%、委託65%(2019年度:施設内85.5%、委託73.0%)
- ④ 技能検定受験合格者数 累計725万人(2019年度:7,337,789人)